

非核平和都市宣言に関する決議

戦争の惨禍を防止し、眞の恒久平和を実現することは、全世界の人々共通の願いである。

しかしながら、軍備の拡張は依然として続けられ、核拡散と相まって世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全世界の人々の等しく憂えるところである。

我が国は世界でただ一つの核兵器による被爆国として、また日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念からも、再びあの広島、長崎における被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを絶対に繰り返させてはならない。

下関市議会は、眞の恒久平和を求めるため我が国はたる非核三原則が世界各国の国となることを希求するとともに、全ての核兵器保有国並びに将来核兵器を保有しようとする国に対し核兵器の廃絶を訴え、ここに下関市を「非核平和都市」と宣言する。

以上決議する。

平成17年12月21日

下関市議会

